

2025年6月24日
イオン株式会社
イオン北海道株式会社

子どもたちが力を合わせてイオンの店舗でいきもの探し！ 「～イオン ふるさとの森づくり～いきもの調査2025」を行います



イオン北海道株式会社は、6月28日(土)イオンスーパーセンター三笠店を初回として今年度、計9店舗で順次『～イオン ふるさとの森づくり～いきもの調査2025』(以下、いきもの調査2025)を実施します。店舗を拠点に子どもたちが環境や社会貢献活動を行う「イオン チアーズクラブ※¹」に所属している子どもたちと、その保護者の方々とともに「イオン ふるさとの森」に生息している様々ないきものを探します。

イオンは新店が開店する際、お客さまと店舗の敷地内にその地域の環境に適した樹木を取り交えて植樹する「イオン ふるさとの森づくり」を1991年から実施しています。

本調査は、植樹から1年～30年ほどが経過した森を有する店舗で実施し、鳥、昆虫、植物など、森で見つけた様々ないきものをスマートフォンで撮影します。その写真をアプリ「B i o m e (バイオーム)」に投稿し、いつ、どんないきものが、どの森にいたかを確認することで、森の豊かさや生態系としての機能、生物多様性価値などを学びます。

各店舗で収集した調査結果はすべて集計し、「イオン ふるさとの森」の生物多様性をはかる貴重なデータとして「イオン ふるさとの森 ハンドブック ～いきもの編～」の作成に活用する予定です。

イオンは、店舗が地域のコミュニティの拠点となって、緑を育む心が地域に広がることを願い、これからもお客さまとともに「イオン ふるさとの森」の成長を見守り、活動が続けてまいります

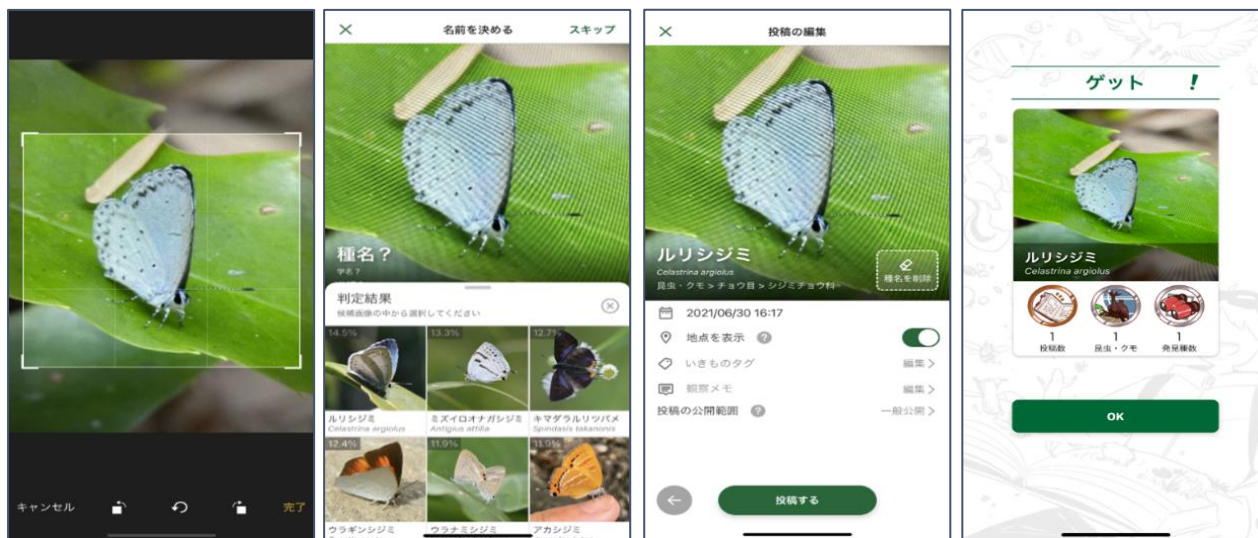
【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道株式会社 コーポレートコミュニケーション部 電話：011-865-9111

■Biome（バイオーム）アプリについて

見つけた動物・植物の名前をAIで判定できるスマホアプリ。現在、国内の全種約9万2千種類を調べられる日本最大の生き物データベースとして活用されています。このアプリでユーザーが投稿した動物・植物の種類は約2万7千種、個体数は約133万個体と膨大で、生きものの新発見、地球温暖化による分布変化、外来種の拡大状況など、学術的にも使用されています。

< 使用するアプリ画面のイメージ >



①いきものを撮影

②候補から選ぶ

③投稿する

④記録を保存

いきもの調査2025 実施概要

1. 実施店舗※2

イオンスーパーセンター三笠店、イオン新さっぽろ店、イオン札幌平岡店、イオン余市店、イオン札幌手稲駅前店、イオン滝川店、イオン旭川永山店、イオン静内店、イオン帯広店

2. いきもの調査2025 プログラム内容

- ★ 「イオン ふるさとの森」のお話、生物多様性についてのお話
- ★ いきもの探しのルール説明（安全管理・アプリ操作など）
- ★ 「イオン ふるさとの森」および近隣緑地でのいきもの探し
- ★ 見つけたいきものを全員で共有
- ★ 振り返り・感想

3. 調査結果の活用

- ・ 収集したデータの集計（種の同定作業、分布傾向の分析、多様性評価の検証）
- ・ 「イオン ふるさとの森ハンドブック ～いきもの編～」作成

4. 過去の調査の様子



※1：「イオン チアーズクラブ」は、公益財団法人イオンワンパーセントクラブの「子どもたちの健全な育成」事業の一つで、小学1年生から中学3年生までの子どもたちに対して、全国のイオングループの店舗周辺等を活動拠点とし、体験活動を通じて無意識のうちに環境や社会貢献に興味を持ち、自ら考える場を提供しているクラブです。

※2：実施店舗数は6月24日時点の数で、今後、増減する場合があります。